

平成 24 年度第 3 回公立大学法人滋賀県立大学経営協議会議事録

日時・場所：平成 24 年 12 月 3 日（月）13：30～15：35 評議会室

出席者：大田理事長、川口副理事長、菊池理事、仁連理事、布野理事、北村委員、南委員、横山委員、高橋委員、上野委員

欠席者：なし

事務局：山岡事務局次長、高居総務グループ統括、山出財務グループ統括、垣立経営戦略グループ統括、水野学生・就職支援グループ統括、藤野教務グループ統括、橋本図書情報グループ統括、久保田地域貢献研究推進グループ統括、松野副参事、茶谷主任主事

【議 題】

(1) 平成 25 年度予算（案）について

川口副理事長から概要説明があった後、山出財務グループ統括から資料に基づき説明があり、来年度重点事項に関する予算の使途や目的積立金について質疑応答があった。審議の結果、原案のとおり承認された。委員からは、英語教育だけでなく英語で開講される科目展開の必要性や、コミュニケーション力を養い対話ができる力を育てる教育の重要性について意見があった。

(2) 平成 24 年度 12 月補正予算（案）について

山出財務グループ統括から、平成 24 年度中間決算の概要について報告があり、引き続き、平成 24 年度 12 月補正予算（案）について説明があった。授業料滞納者に対する教員と連携した督促の取り組み内容について質疑応答があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(3) 職員給与等の改定について

高居総務グループ統括から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、役員会に諮ることとなった。

【報告事項】

(1) 平成 24 年度中間決算の概要について

資料に基づき山出財務グループ統括から説明があった。

(2) 平成 24 年度における外部資金等の獲得状況について

資料に基づき久保田地域貢献研究推進グループ統括から説明があった。

(3) 公立大学法人滋賀県立大学名誉博士称号授与規程の制定について

資料に基づき高居総務グループ統括から報告があった。委員からは、国際的な授与を想定して授与要件や名誉博士記の様式を定めることが望ましいとの意見があり、今後、検討していくこととした。

(4) 平成 24 年度卒業・修了予定者の進路・就職内定状況について

資料に基づき水野学生・就職支援グループ統括から報告があった。委員からは、大学院修了予定者の進路・就職内定状況についても概況があるほうがよいとの意見があり、次回以降は報告することとした。

(5) 平成 25 年度入学試験日程等について

資料に基づき藤野教務グループ統括から報告があった。

(6) 海外留学協定大学の現状と今後の計画について

資料に基づき藤野教務グループ統括から報告があった。

(7) 東近江市との連携・協力に関する協定の締結について

資料に基づき久保田地域貢献研究推進グループ統括から報告があった。

【その他】

文部科学省から示された大学改革実行プランや大学 COC (Center of Community) 事業の概要について、大田理事長から説明があった。また、最近の本学関係者の表彰について報告があった。